校長室だより　号外①

界の子

佐野市立界小学校
令和3年2月8日

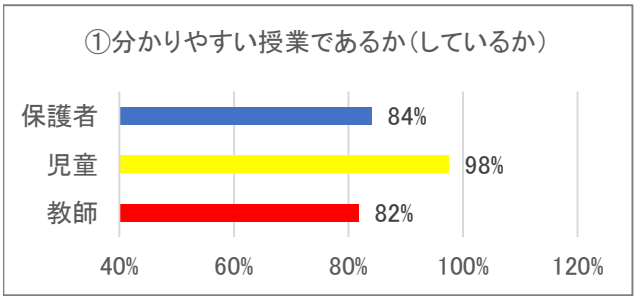
令和2年度　界小学校の教育に関するアンケート結果

過日はお忙しい中、アンケートにご協力いただきありがとうございました。
今年度も、児童、保護者、地域（学校評議員さん・交通指導員さん）、教師に対して、アンケートを実施し、それぞれの意識の違いを把握して、今後の指導に生かすことと、地域や保護者の皆様に学校教育活動に対するご意見をいただくことに主眼を置きました。
このアンケートの結果と校内で実施した学校行事を含む教育実践の評価を基に、学校の評価書を作成して教育委員会に報告し、界小学校の教育活動の改善を一層図っていきたいと考えております。なお、自由記述欄に書かれたご意見については、この後「号外②」としてお答えしたいと思います。

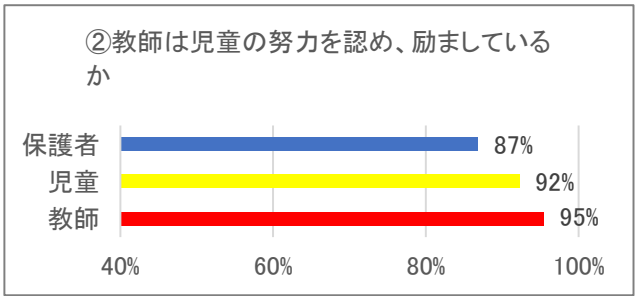
◇　アンケート実施期間
令和２年１２月１０日～令和２年１２月１７日

◇　アンケートの①配布数・②回収数・③回収率
〇保護者　①４１４　②４０４　③　９８％
〇児　童　①４１３　②４１３　③１００％
〇地　域　①　７　②　７　③１００％
〇教　師　①　２２　②　２２　③１００％

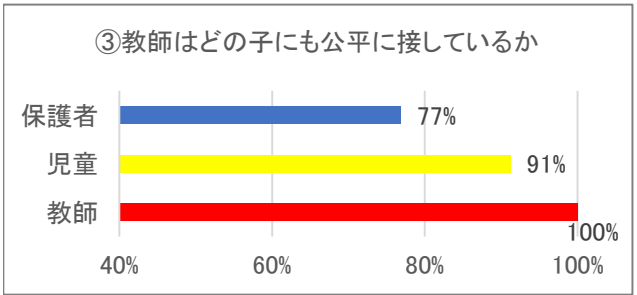
〈〈 アンケート結果 〉〉



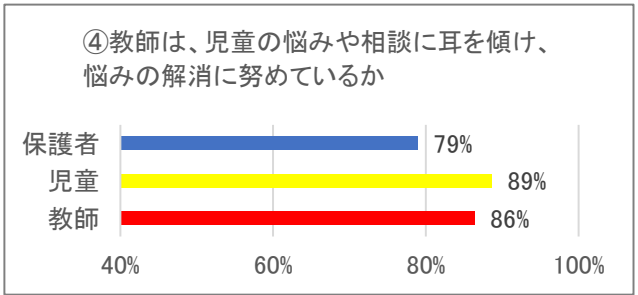
昨年と比較して児童はほぼ同様だが、保護者は−4%、教師は+9%。一人一人にとって分かりやすさを大切にした授業の工夫・実践に努めたい。



昨年と比較して保護者が−3%、教師が−5%。児童の努力に対しての言葉掛けや作品等への励まし、保護者への連絡など、より一層様々な場面をとらえて児童の努力を認め励ましていきたい。

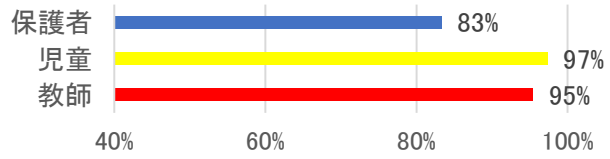


教師は昨年同様であるが、児童は−3%、保護者は−2%。教師との意識の差は広がっている。日頃から教師一人一人が信憑性のある評価に努め、児童のよさを認め、失敗を改善につなげる指導に公平性を持って取り組みたい。



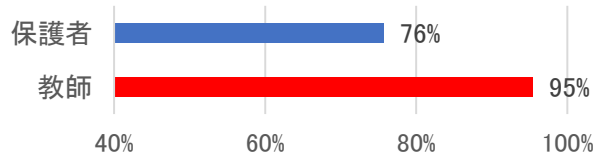
保護者は昨年同様だが、児童が−6%、教師が−10%。今後も、児童の表情や言動の変化に気を配り、保護者との連携を大切にしたい。さらに、Q−U検査やいじめアンケート、教育相談等を通して、児童の悩みの早期発見・解消に努めたい。

⑤教師は、体罰などの力に頼らない児童に努めているか



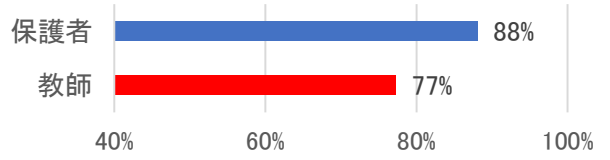
昨年と比較し児童は+2%、保護者は−2%、教師は−1%。今後も、教師の指導力向上に努め、言動等にも十分気を付けていくことで、児童や保護者との信頼関係を深めていきたい。

⑥教師はいじめが起こらないようにしているか



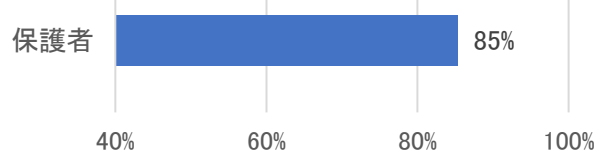
保護者は昨年同様だが、教師は−5%。「いじめは見えにくい所で起こる」という意識で全教職員があらゆる角度から児童を観察し、保護者と情報を共有しながらいじめの未然防止、早期発見・対応に全力で取り組みたい。

⑦学校は、家庭との連絡をきめ細かくとっているか



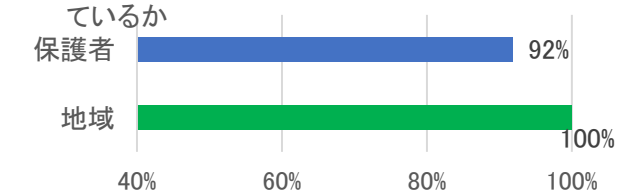
保護者は+2%だが、教師は−9%。コロナ禍であるので、今後も連絡帳や電話、訪問等により、よりきめ細かな連携を図っていきたい。

⑧学校は、適切に相談に応じているか



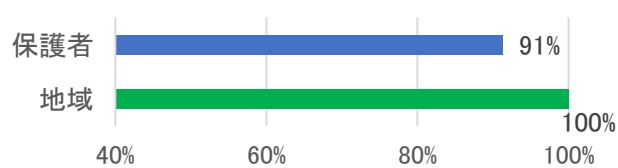
昨年と比較し+4%。今後も、保護者が気軽に安心して相談や問い合わせができる環境を作り、スクールカウンセラーや相談専門の機関にもつなげられる体制を準備しておきたい。

⑨学校は、学校だよりや学年だより等で教育方針や教育活動を分かりやすく説明しているか



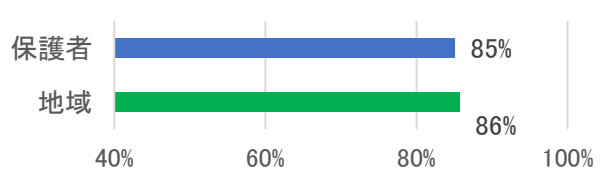
地域は昨年同様、保護者は+2%。今後も、各種たよりの内容について、保護者のニーズを意識した分かりやすいものにしていくとともに、児童の姿が見える学年だよりの発行やホームページの更新を心掛けていきたい。

⑩学校は児童の安全確保について適切に対応しているか



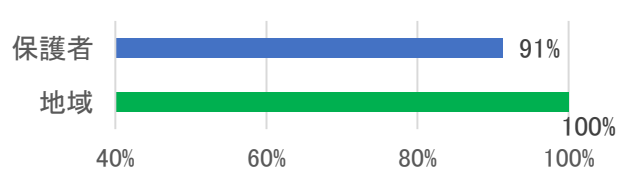
地域は+14%、保護者は昨年同様。今後も、児童への安全指導、様々な想定での避難訓練、安全点検・修繕を徹底し、登下校の立哨指導等から保護者や地域の意見を聞き、児童の安全確保を充実させたい。

⑪学校は潤いのある環境作りに努めているか(校舎内の掲示や花壇の整備等)



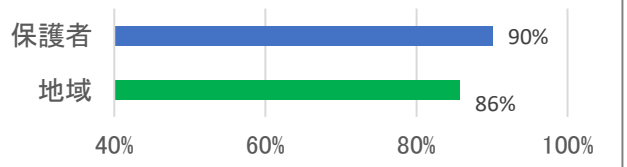
地域は昨年同様、保護者は−2%。児童が気持ちよく学習活動に取り組めるよう、校舎内外の美化や緑化に取り組み、児童による委員会活動も充実させていきたい。

⑫職員の対応や電話の応答などの対応は適切であるか



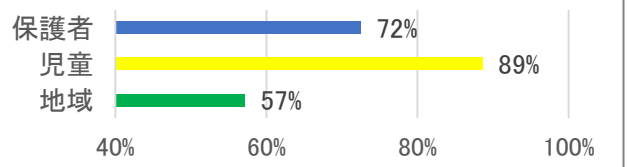
地域は昨年度と同様、保護者は+2%。今後も、保護者や地域の方々の立場に立ち、職員一同誠実で丁寧な対応を心掛けていきたい。

⑬学校はコロナ対策をして安全に留意しているか



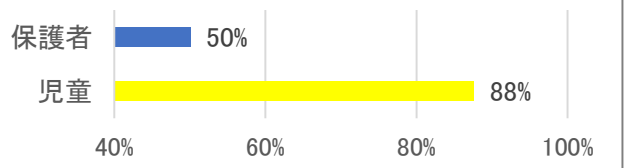
今年度新たに追加した項目。学校においては国、県、市のガイドラインに従い、マスクの着用、石鹸による手洗い、密を避ける等の指導、また校舎内で多くの児童が触れる場所の消毒も毎日行っている。今後も学校と家庭による感染対策を継続していく。

⑭児童は、家庭や地域でしっかりあいさつしているか



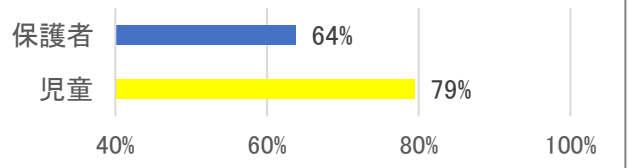
児童は+1%、地域は+7%だが、保護者は−2%。児童の意識と保護者や地域の意識の差は広がっている。保護者や地域の力を借りながら、地域の一員として自分からあいさつできるよう児童の意識を更に高められるよう工夫していきたい。

⑮児童は、身のまわりの整理整頓ができているか



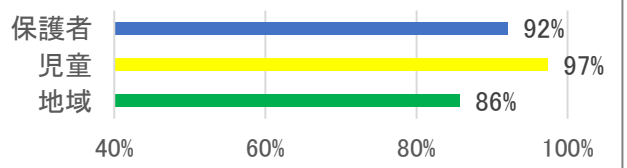
昨年と比較し、保護者は−2%、児童は+2%。毎年保護者と児童の意識の差が最も大きい項目。児童の整理整頓のレベルが上げられるよう、その方法を指導し、保護者との連携を図りながら家庭での実践にもつながるようにしたい。

⑯児童は、家庭で進んで手伝いをしているか



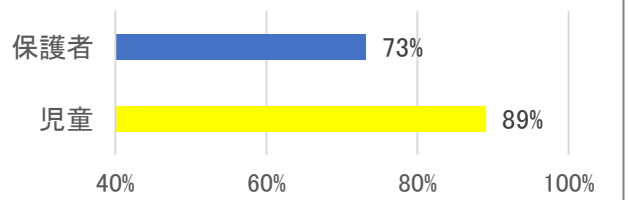
児童は−3%、保護者は−2%。清掃活動や係活動を通して、集団の中で自分の役割を果たす大切さを児童に指導し、家族の一員としても何ができるかを考えさせたい。

⑰児童は、交通ルールを守って登下校しているか



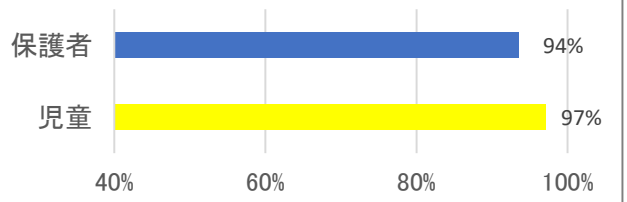
児童、保護者ともに昨年とほぼ同様だが地域は−14%。下校時の右側一列歩行、交差点での一時停止等、立哨指導や保護者、地域との連携により指導を強化したい。

⑱児童は、進んで家庭学習をしているか



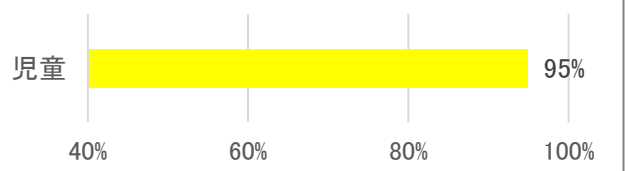
児童は−1%、保護者は−4%。今後も適宜「家庭学習の仕方」を具体的に示し、学習したことが成果につながっていると実感できるような取組や家庭学習に対しての励まし等も継続していきたい。

⑲児童は家庭で手洗いをしているか



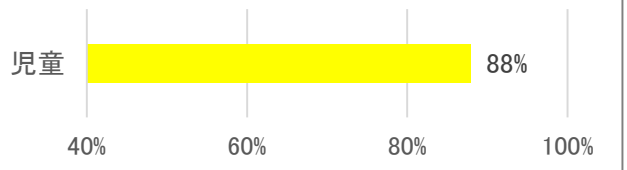
今年度新たに追加した項目。今後も保護者の力を借りて、家庭においても石鹸による手洗い等感染予防に努められるようにしたい。

⑳あなたは、界小は明るく楽しい学校だと思いますか



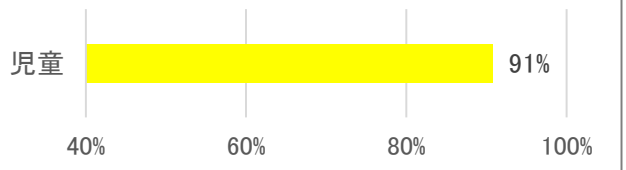
昨年度と同様、多くの児童が楽しく学校生活を送れている。今後も、児童が活躍できる場面を多く作るとともに、個々が抱える不安・悩みの解消に丁寧に取り組みながら、明るく楽しい学校づくりに努めたい。

㉑あなたは、今年、学校や友達のためによいことをしたか



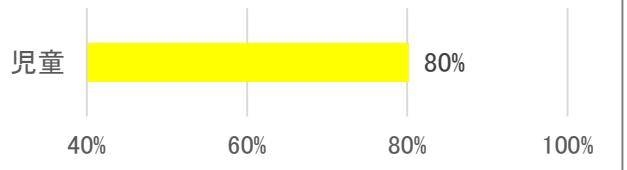
昨年度より-2%。自主的なボランティア活動が更に広がるよう、今後もよいことに取り組む姿を積極的に賞賛するとともに、様々な場面で、人のために進んで行動する充実感を味わわせたい。

㉒あなたは、清掃中だまって一生懸命そうじをしているか



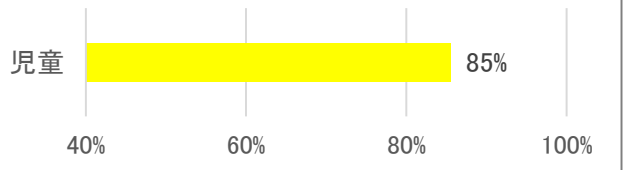
昨年同様、黙働が徹底されてきている。今後も、教師が清掃の仕方を具体的に指導しながら率先垂範することでこの取組をよりよいものにしていきたい。

㉓あなたは、好き嫌いなく給食を食べているか



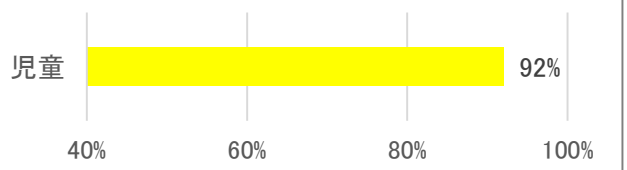
昨年度と同様だった。今後も、家庭との連携を図りながら、給食センターから配布される資料を生かした給食指導と「楽しく分かる」食育指導を実践したい。

㉔あなたは、マラソン、縄とび、休み時間の運動で体力づくりをしているか



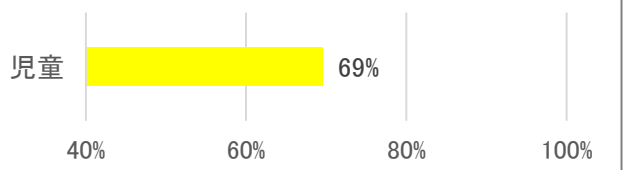
昨年度より-5%と減少。体育でのマラソンやジャンピングタイム（縄跳び）開始により、個々に適した目標設定、取組の賞賛により、感染症対策を十分に取りながら、継続した体力づくりを充実させたい。

㉕あなたは、授業中進んで手を挙げて発表しているか



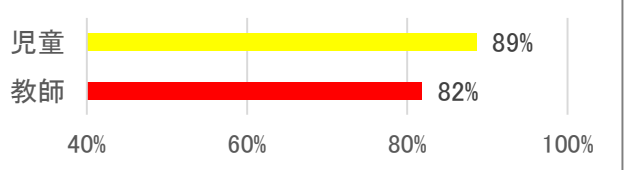
多くの児童が意欲的に学習に取り組んでいる。感染症対策のためペアやグループ学習等の時間が昨年度のように多く取れない現状ではあるが、今後も児童の学びが充実できるよう工夫して取り組んでいきたい。

㉖あなたは、毎日10分間読書をしているか



本好きの児童も多いが、昨年度に比べ-1%。感染症対策や日課の変更に伴い、読み聞かせや朝読書の時間を設定できなかった。ブックトークや家読の推奨により読書の楽しさを更に広げたい。

㉚あなたは、4つの「あ」を守って生活しているか（徹底を図っているか）



児童は-2%、教師は-4%と減少。指導する教師の意識を更に向上させ、様々な活動場面を捉え、4つの「あ」を実践できたか確認したり、賞賛したりしながら、落ち着いた学校生活を送らせたい。

※４つの「あ」について

①あいさつは元気に

②集まりは口を結んで

③歩き方は右側を静かに

④相手を見て話を聞く

お忙しい中、アンケートへのご協力、ありがとうございました。